



平成 28 年 11 月 7 日

各 位

会社名 株式会社 クリエアナブキ
 代表者名 代表取締役社長 藏 田 徹
 (J A S D A Q ・ コード番号 4336)
 問合せ先 常務取締役執行役員管理部長 上 口 裕 司
 T E L . 0 8 7 - 8 2 2 - 8 8 9 8 (代 表)

平成 29 年 3 月期 業績予想の修正に関するお知らせ

平成29年3月期 第2四半期累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日）及び 通期（平成28年4月1日～平成29年3月31日）の業績について、平成28年6月27日付 当社「事業の一部譲渡 及び 子会社の異動を伴う株式の譲渡 並びに 特別利益の計上 及び 平成29年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想を修正いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 修正の内容

(1) 連結業績予想の修正

① 平成 29 年 3 月期 第 2 四半期累計期間 連結業績予想の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,361	22	23	19	8.22
今回修正予想 (B)	3,388	61	62	37	16.14
増減額 (B-A)	+27	+39	+39	+18	
増減率	+0.8%	+180.2%	+173.8%	+96.4%	
【ご参考】前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	3,081	64	66	42	18.19

② 平成 29 年 3 月期 通期 連結業績予想の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,858	100	100	69	29.84
今回修正予想 (B)	6,858	119	120	70	30.27
増減額 (B-A)	0	+19	+20	+1	
増減率	0.0%	+19.0%	+20.0%	+1.4%	
【ご参考】前期実績 (平成28年3月期)	6,570	92	95	28	12.36

(2) 個別業績予想の修正

① 平成 29 年 3 月期 第 2 四半期累計期間 個別業績予想の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,195	5	44	51	22.05
今回修正予想 (B)	2,229	23	61	63	27.67
増減額 (B-A)	+34	+18	+17	+12	
増減率	+1.6%	+375.7%	+39.9%	+25.5%	
【ご参考】前期第2四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	2,126	3	3	3	1.34

② 平成 29 年 3 月期 通期 個別業績予想の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,457	46	85	75	32.43
今回修正予想 (B)	4,491	51	89	76	32.86
増減額 (B-A)	+34	+5	+4	+1	
増減率	+0.8%	+10.9%	+4.7%	+1.3%	
【ご参考】前期実績 (平成 28 年 3 月期)	4,372	6	35	24	10.69

2. 修正の理由

(1) 連結業績予想の修正理由

① 第 2 四半期累計期間

(a) 売上高

上半期において、主力の人材派遣事業のほか、採用支援事業の売上が計画に対して強含みで推移したことから、前回発表予想を上回る見込みであります。

(b) 営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益 及び 1株当たり四半期純利益

「(a) 売上高」に記載した理由に加え、経費抑制にも努めたことなどから、前回発表予想を上回る見込みであります。

② 通期

(a) 売上高

主力の人材派遣事業やアウトソーシング事業の売上が下半期の計画に対して弱含みで推移していることから、前回発表予想と同水準に落ち着く見込みであります。

(b) 営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益 及び 1株当たり当期純利益

「① 第 2 四半期累計期間 (b) 営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益 及び 1株当たり四半期純利益」に記載のとおりであります。

但し、(ア) 「(a) 売上高」に記載した理由、(イ) 収益性の高い人材紹介事業の売上が計画より低い水準で推移していること、(ウ) 当社において営業強化を目的とした計画値以上の支出を下半期に予定していることなどから、第 2 四半期累計期間に比して小幅な増加にとどまる見込みであります。

(2) 個別業績予想の修正理由

① 第2四半期累計期間

(a) 売上高

上半期において、主力の人材派遣事業の売上が計画に対して強含みで推移したことから、前回発表予想を上回る見込みであります。

(b) 営業利益、経常利益、四半期純利益 及び 1株当たり四半期純利益

「(a) 売上高」に記載した理由に加え、経費抑制にも努めたことなどから、前回発表予想を上回る見込みであります。

② 通期

(a) 売上高

「① 第2四半期累計期間 (a) 売上高」に記載のとおりであります。

但し、主力の人材派遣事業の売上が下半期の計画に対して弱含みで推移していることから、第2四半期累計期間に比して小幅な増加にとどまる見込みであります。

(b) 営業利益、経常利益、当期純利益 及び 1株当たり当期純利益

「① 第2四半期累計期間 (b) 営業利益、経常利益、四半期純利益 及び 1株当たり四半期純利益」に記載のとおりであります。

但し、(ア) 「(a) 売上高」に記載した理由、(イ) 収益性の高い人材紹介事業の売上が計画より低い水準で推移していること、(ウ) 営業強化を目的とした計画値以上の支出を下半期に予定していることなどから、第2四半期累計期間に比して小幅な増加にとどまる見込みであります。

(注) 本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものですが、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上